

耐力壁の強さを競い合う「木造耐力壁ジャパンカップ」で ジャーブネットが初の総合優勝

ジャーブネット(主宰:宮沢俊哉 事務局:株式会社アキュラホーム 東京都新宿区)は12月7日(日)に開催された第11回木造耐力壁ジャパンカップ決勝トーナメントにおいて、耐力壁「流しソーメン」でコストパフォーマンスの高い耐力壁に贈られる最も権威あるタイトル“ジャパンカップ優勝(総合優勝)”を獲得しました。



右がジャーブネットの「流しソーメン」

木造耐力壁ジャパンカップ

木造住宅の耐力壁の強さを競い合う木造耐力壁ジャパンカップは、阪神大震災の後、木造住宅の構造耐力向上を目的として、NPO法人木の建築フォーラムが主催しスタートした大会で、毎年、大学、専門学校、住宅関連企業、設計事務所などが参加しています。大会はトーナメント戦を勝ち抜いた最も強度の高い耐力壁に贈られる“トーナメント優勝”と、強度だけではなく、コストパフォーマンス()にも優れた耐力壁に贈られる最も権威ある“ジャパンカップ優勝”の2つのタイトルがあります。

決勝トーナメントは、12月6日(土)、12月7日(日)に埼玉県行田市ものづくり大学において開催されました。9月に行われた予選会では33体の耐力壁が出場し、東京大学、東京工業大学、武蔵工業大学など8体の耐力壁が決勝トーナメントに進出しました。

大会規定によると、A.耐震性とデザイン性を加味したものを性能。B.材料費、加工費、施工費、さらにリサイクル性を考慮した環境負荷費を含んだ合計をコストとして計算。Aの性能をBのコストで割り、コストパフォーマンスが最も高い耐力壁がジャパンカップ優勝となります。

耐力壁「流しソーメン」

「流しソーメン」は、ひのきの縦格子4本を長ホゾのみで固定した耐力壁で、土台と桁の接合部のみでほとんどの耐力を負担する耐力壁です。

最大荷重:20.28kn(大会公式記録) 1kn=0.102t。約2tの荷重に耐えられるということになります。

共同研究:東京大学大学院木質材料科学研究室

ベストバランスの耐力壁

“ジャパンカップ優勝(総合優勝)”は、単なる強さ(耐震評点)だけではなく、環境負荷費、デザイン評点、材料費、加工費、施工費による総合得点で決定します。「流しソーメン」は、加工費、施工費で1位、耐震評点、デザイン評点、材料費、環境負荷費がそれぞれ2位と、性能、デザイン、コストのバランスを高次元で実現し、総合得点で2位に大差をつけて勝利しました。また、加工費・施工費が最も低い耐力壁に贈られる“加工・施工部門賞”も獲得しました。

ジャーブネットでは、性能、デザイン、コストにおいてベストバランスの家づくりを追求しています。木造耐力壁ジャパンカップへの挑戦は、より良い住宅を提供するための技術開発の一環として積極的に取り組んでいます。

<本件について報道関係からのお問い合わせ先> 株式会社 アキュラホーム 広報課 川畑・堀越

Email: tomoya@aqura.co.jp TEL: 090 - 5753 - 6631 FAX: 03 - 5909 - 5560

写真データは下記 URL よりダウンロードすることができます。

URL: <http://www.aqura.co.jp/news.html>

以下資料

試合手順

試合は土台を固定した2つの耐力壁の桁同士の間にはジャッキを装着し、そのジャッキを縮めて引き合わせる形で徐々に負荷をかけていきます。片方が破壊されるまで引っ張り合うか、破壊されない場合は壁のゆがみが少ない方が勝ちとなります。

過去の大会実績

第10回大会 耐力壁「イタラー」で耐震部門賞(最大荷重:59.54kn)

第9回大会 耐力壁「隠れ筋かい」でトーナメント優勝(最大荷重:47.40kn)

いずれも東京大学大学院・木質材料学研究室と共同研究

審査員

財団法人日本住宅・木材技術センター 岸純夫理事長

東京大学 内田祥哉名誉教授

首都大学東京 都市環境学部都市環境学科建築都市コース 深尾精一教授

ジャープネット (JAHBnet)

アキュラホームは1978年の創業以来、高品質で低価格な住宅の供給に取り組み、94年に独自の住宅建設合理化ノウハウを体系化した「アキュラシステム」を開発しました。現在2500社以上の全国の工務店に導入されています。98年に(財)日本住宅・木材技術センターの「木造住宅供給支援システム」に認定され、その仕組みをもって工務店組織「アキュラネット」(現ジャープネット)を設立。震度7クラスの地震を連続3回再現した実大耐震実験で強さが実証された、安全・安心の住宅「新生代ハウス」を供給しています。ジャープネットは全国規模のネットワークによるスケールメリット、地域密着企業ならではのダイレクトサービスを併せ持つネットワークとしてすでに10年にわたり全国のユーザーに「良質な住宅を適性価格」で提供してきました。ジャープネットには580社が加盟し、2007年度の木造住宅累計販売棟数は8952棟、フランチャイズチェーン・ボランタリーチェーンの販売棟数ランキングで1位(住宅産業研究所データによる)となり、2008年3月にはジャープネット販売累計が60,000棟を超えました。

<アキュラホーム会社概要>

社名	株式会社アキュラホーム
代表取締役社長	宮沢俊哉
所在地	東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル34F
電話	03-6302-5001(代)
創業	1978(昭和53)年10月
資本金	9,314万円
従業員数	723名(08年4月1日現在)
事業	建築工事・設計施工・販売、住宅総合研究・開発・コンサルティング
売上高	229億円(08年2月期)
ホームページ	http://www.aqura.co.jp